

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

英語科「論理・表現Ⅲ(3年普通科総合進学文系型・理系型コース)」	単位数	3単位	学科	普通科
	学年	3年	組	A～C組(習熟度別)

1 学習の目標, 評価の観点, 内容及び評価方法

学習の目標	論理・表現Ⅱで指導した言語材料などの学習内容を定着させるとともに、統合的な言語活動を通して、話すことと書くことを中心とした発信能力の育成を強化するための発展的な学習を目標とする。
-------	---

育成する資質能力	「向上心」「思考力」「判断力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	既習の内容を理解し深めていくとともに、それらと言語活動とを効果的に関連づけ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけることができたか。	日常的な話題や社会的な話題について、書いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、要点や意図などを明確にして、情報や自分の考えを話したり書いたりして伝えることができたか。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしたか。
評価方法	定期考査 100%	定期考査 100%	課題提出 50% 行動観察 50%
配分	約50%	約40%	約10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考(特記事項, 他教科との関連など)
第1学期	<中間考査> Power Frame 850 Lesson 1(時制) Lesson 2(態) Lesson 3(助動詞)	これまでの時制に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。 これまでの態に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。 これまでの助動詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。	中間考査 期末考査 適宜、教科書 Vision QuestⅢを使用して、学習単元の復習を行います。

	<p><期末考査> Power Frame 850 Lesson 4 (不定詞と動名詞)</p> <p>Lesson 5 (不定詞)</p> <p>Lesson 6 (動名詞)</p>	<p>これまでの不定詞と動名詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの不定詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの動名詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p>	
第2学期	<p><中間考査> Power Frame 850 Lesson 7 (分詞)</p> <p>Lesson10(仮定法)</p> <p>Lesson11(比較)</p> <p><期末考査> Power Frame 850 Lesson12(代名詞)</p> <p>Lesson16(関係詞)</p> <p>Lesson17(接続詞)</p>	<p>これまでの分詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの仮定法に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの比較に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの代名詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの関係詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p> <p>これまでの接続詞に関する知識を復習し、問題演習を通じて、理解を深めます。</p>	<p>中間考査 期末考査 適宜、教科書 Vision QuestⅢを使用して、学習単元の復習を行います。</p>
第3学期	なし	なし	なし

副教材	桐原書店『Next Stage 4th edition』 桐原書店『Power Frame 850』
-----	---

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	<p>言語を学ぶには、読む、書く、聞く、話すことを総合的に身につけることが必要です。得意と苦手を自分で理解し、バランスよくそれぞれの能力を伸ばしていくことが大切です。授業以外の時間も使って、苦手を克服するようにしましょう。また、英検などの外部試験を受験することも、自分の実力を試したり、得意と苦手を意識するためにも役立ちます。目標をもつことにもつながるので、積極的に受験することをおすすめします。そして、誰かが動くのを待つのではなく、自分から積極的に動くことは学力向上に大いにつながります。わからないことや疑問は、積極的に調べたり聞いたりして、能動的に学習ができることが高校の勉強では必須となります。受け身の勉強は止め、自分から学ぶ姿勢になれば成績も上がるでしょう。</p>
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	<p>英語はコミュニケーションの1つです。コミュニケーションには相手があります。何かを伝えるときには相手に伝わりやすいように、文字を丁寧に書いたり大きな声ではっきり話すようにしたり意識してください。あとは、失敗は成功のもとです。失敗を恐れずに、どんどん挑戦をしていきましょう。</p>
その他のアドバイス	<p>今まで英語が苦手だった人も、気持ちと努力次第で人は変わります。1年間、頑張りましょう。</p>